

大分合同新聞

朝刊

創刊1886年(明治19年)

大分合同新聞社

〒870-8605 大分市府内町3-9-15

代表 ☎097-536-2121

Eメール info@oita-press.co.jp

© 大分合同新聞社 2017

朝夕刊 完全連続紙

6月21日

(水曜日)

きょうの天気

午前 午後 夜

中部	降水確率 50%	気温 21~26℃

南部	降水確率 30%	気温 22~28℃

北部	降水確率 70%	気温 21~24℃

西部	降水確率 70%	気温 21~25℃

(詳しい天気は3面に)

ニュースをいち早く

プレミアム
オンライン
ゲート
Gate

<http://www.oita-press.co.jp>

☆ 読者のためのサイト ☆

天瀬のバイオマス電力 38公共施設で利用

今秋から

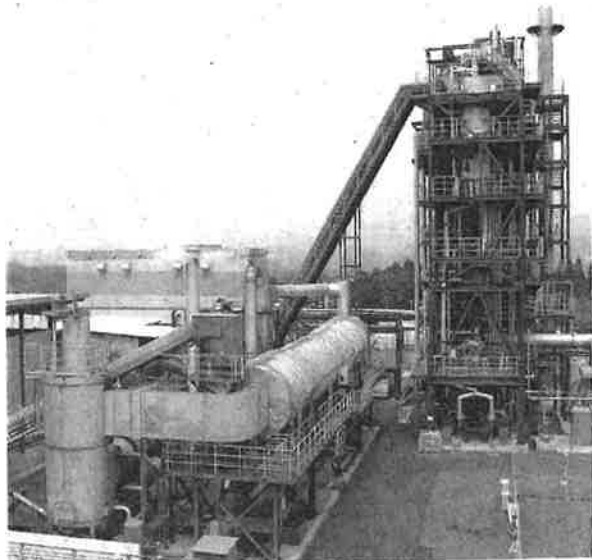
日田市は今秋から、市内の小中学校や市役所などで使っている電力を再生エネルギーに切り替える準備を進めている。山林の未利用材を使った木質バイオマス発電所「グリーン発電大分天瀬発電所」(同市天瀬町)の電力を供給。市は今月末、同発電所を運営する「日田

グリーン電力」(森山和浩代表取締役・同市東有田)と契約を結ぶ予定。市によると、新電力への切り替えを検討している施設は市役所本庁舎・別館、天瀬、中津江、上津江の各振興局、市内の全小中学校、淡窓図書館など38施設。2015年度の電気料金は約

1億1200万円、電力切り替えで年間約500万円の削減を見込んでいる。

同発電所は15年度、間伐材や林地残材など約8万トンを利用して発電し、うち約4万8800トンを市内の未利用材が占めているという。市教育委員会教育総務課は「学校に供給されるため、エネルギーの地産地消を環境教育にも活用できると期待している。」

20日の市議会常任委員会



山林の未利用材を使った木質バイオマス発電所「グリーン発電大分天瀬発電所」